

# はじめての飛鳥、 はじまりの飛鳥。

飛鳥は今から1400年前、  
ほぼ100年にわたって都がおかれたところです。  
日本という国家が形づくられていった時代。  
大陸からもたらされた新しい思想や文化や技術をもとに、  
飛鳥では「日本ではじめて」のものがたくさん生まれました。  
発掘調査から明らかになった「日本のはじまり」の姿を  
飛鳥資料館でお楽しみください。

## はじめての寺院建築 — 飛鳥寺



古代飛鳥の模型（飛鳥寺の伽藍）

## はじまりの都 — 飛鳥



古代飛鳥の模型

## ロビー展示

飛鳥時代の都を再現した古代飛鳥の模型と、噴水として使われた石人像の実物を展示しています。飛鳥時代の雰囲気を感じていただけます。

石神遺跡出土



## 最先端の石材加工 — 石人像

独立行政法人 国立文化財機構  
奈良文化財研究所

## 飛鳥資料館

## 第1展示室

寺院、宮殿、古墳などの遺跡から出土した実物資料を数多く展示しています。飛鳥の歴史と文化の全体像がわかります。

高松塚古墳出土品



## はじめての寺院の宝物 — 飛鳥寺の塔の埋納物



## 最古の天文図 — キトラ古墳天文図



キトラ古墳壁画の陶板

## はじめての瓦葺き — 飛鳥寺の瓦



## はじめての時計 — 水落遺跡



水落遺跡遺構模型

## はじめてのお金 — 富本銭

飛鳥池工房遺跡出土



## 第2展示室

## 最古の寺院建築資料 — 山田寺東回廊

倒れたままの状態で見つかった東回廊を保存処理して展示しています。法隆寺西院伽藍よりも古い、飛鳥時代の建築がよみがえりました。



山田寺跡出土品

## 映像コーナー

飛鳥の歴史や文化的景観をテーマにした番組と、高松塚古墳の発掘調査の様子などの貴重な映像を公開しています。

## 特別展示室

特別展や企画展を定期的に開催。特別公開の資料や、新たな飛鳥の魅力を紹介します。



## 特集展示

## 高松塚古墳石室模型

実物大の石室模型で、石材の加工や組み方、内部の壁画のようすがよくわかります。



## フロアマップ



## 〈ご利用案内〉

開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）  
休館日：月曜日（祝日のときは翌平日）、  
年末年始（12月26日～1月3日）  
入場料：一般350円、大学生200円、  
高校生以下および18歳未満・70歳以上無料  
＊障害者手帳をお持ちの方と、その付き添いの方1名は無料。＊その他のご優待・割引についてはホームページをご覧ください。＊庭園のみの見学は無料。

## 〈交通案内〉

○近鉄橿原神宮前駅・飛鳥駅から  
明日香周遊バス（赤かめ）で「明日香奥山・飛鳥資料館西」下車。  
○近鉄・JR桜井駅から  
奈良交通バス（36系統：明日香奥山・飛鳥資料館西行）で「飛鳥資料館」下車。

〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601  
tel: 0744-54-3561 <http://www.nabunken.go.jp/asuka/>

奈良文化財研究所 **飛鳥資料館**